

第20 重点事業概要

平成31年度 南部健康福祉事務所

番号	目標項目	目標設定の理由	平成30年度の目標値 (目標の実績内容)	目標達成に向けての手段等	基本構想実施計画 関連箇所	総合戦略に係る 関連プロジェクト	担当局・課
1	●健康づくりの推進 健康寿命の延伸 生涯を通じた健康づくりの 充実強化	健康寿命の延伸、湖南圏域の保健医療福祉関係者が連携して、食・運動・禁煙など、健康づくり、生活習慣病に対する予防の推進に向けた支援を強化する。	①地域、企業、保険者の連携強化協議場の設定 ・みんなでコロナヘルス推進会議 2回(10/19、2/14) ・生活習慣病対策(糖尿病)対策推進会 2回(6/26、3/6) ・歯科保健推進会議の開催1回(3/14)	医師会、歯科医師会等の関係者や企業、保険者、地域の団体等が参画した会議を開催し、関係団体・機関の連携により、生涯を通じた健康づくり、糖尿病予防、重症化予防の推進を図る。 生活習慣病対策の従事者等を対象とした研修会を開催し、最新情報の提供を行う。	施策2-2 健康寿命を伸ばすための予防を重視した健康づくりの推進	高齢者の社会参加・健康長寿実現プロジェクト	医療福祉連携係
			②質の高いケア提供のための人材育成の機会 研修等 3回(糖尿病、がん、歯科) 4回(1/19、11/22、12/14、11/1、2/21)				
2	●医療機能の分化と在宅医療介護の一体的な推進 世代、分野を超えた地域包括ケアシステムの構築	2025年を見据え、高齢者のみならず、生涯を通じた地域包括ケアシステムの構築に向け、圏域の医療保健福祉関係者が人的ネットワークを形成し、自助・互助・共助・公助を組み合わせながら協働して取り組みを進めることにより「一人ひとりが最期まで安心して心豊かに暮らせる地域」づくりを推進する。	①連携強化に向けた会議等の場の設定 医療・介護連携 計10回 実績計 回 ・2025年医療福祉推進協議会 3回(8/9、1/17、3/15) ワーキング4回(11/2、12/17、1/9、2/22) ・認知症疾患医療連携協議会 2回(8/10、2/8) ・病院・在宅連携検討会議 1回(11/7) コア会議1回(12/25) ・在宅療養を支える圏域検討会議 1回(未開催) ・難病対策地域協議会 1回(2/22) ・精神保健福祉医療地域包括ケアシステム 協議会 1回→2回(11/14、2/20)	圏域の医療福祉関係者の参加による会議や働きかけを積極的に行い、関係者がつながり、連携が深まり、連携が広がる関係づくりを促し、地域での協働した取り組みを推進する。	施策2-3 地域を支える医療福祉・在宅を取りの推進	高齢者の社会参加・健康長寿実現プロジェクト	医療福祉連携係 地域保健福祉係
			②地域の多職種連携研修等、質の高いケア提供のための人材育成の機会 在宅医療(3/1、3/19)・認知症(認知症疾患医療センター主催で実施7/5、1/17)				
3	●健康危機対応力の向上 健康危機管理時の対応力の向上	保健衛生講座を開催や、健康危機管理に関する連絡会・検討会を開催し、平常時から食中毒予防や感染症予防に対する意識を高めるとともに、災害を含む健康危機発生時の対応力の向上を図る。	①保健衛生講座開催 ・年38回 ・受講者1,262人	営業者に向けた食中毒予防の意識向上はもちろんであるが、若年層などの消費者を対象とした食の安全・安心に係る正しい知識の普及のための講座を積極的に開催していく。			総務係 生活衛生係 地域保健福祉係
			②南部地域感染症予防対策連絡会の開催 ・年2回(7/10、12/14)	管内病院感染管理担当者等の情報交換会を開催し、病院・施設等の感染症予防対策を推進する。			
			③湖南地域災害医療体制検討委員会開催 ・年2回(7/18、11/28) 避難所評価研修会の開催(10/31)	管内消防・医療機関・市町・医療関係団体等と検討委員会を開催し、災害の予防活動、災害発生時における協力体制を整える。災害発生時に医療機関等と連携を図り、医療救護活動が速やかに実施できるよう訓練を行う(8月26日)			

湖南圏域における世代・分野を超えた地域包括ケアの深化・推進

制度や分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を越えて、高齢者だけでなく、地域の住民一人ひとりが生涯にわたり、健康づくりを土台にして、病気や介護が必要となった時の事を心配せずに心豊かに安心して暮らせる地域を目指します。

1. 全世代型健康づくりの推進 ～健康寿命の延伸～

健康寿命の延伸に向け、食、運動、禁煙など、生涯を通じた健康づくり、生活習慣病に対する予防の推進に向けた支援を強化します。

(1) 湖南圏域みんなでコラボヘルスの推進

- ・ 湖南圏域生活習慣病（糖尿病）対策推進連絡調整会議の開催
- ・ 地域、企業、保険者が連携した健康づくりの取り組みの推進
- ・ しがの健康づくりサポーターの登録、活動の促進

2. 誰もが安心できる地域医療の確保 ～医療機能の分化・連携～

2025年を見据え、将来の医療需要に則した医療提供体制を構築していくため、平成27年度に策定した南部圏域の地域医療構想の実現に向け、圏域課題の具体的検討を進めます。

(1) 地域医療構想の実現に向けた医療の機能分化と連携の推進

- ・ 湖南圏域2025年医療福祉推進協議会の開催
- ・ 難病、精神、障害者の地域包括ケアの推進

(2) 災害医療体制の充実

- ・ 湖南圏域災害医療体制検討委員会の開催
- ・ 湖南圏域難病対策地域協議会・難病患者の災害医療対策の推進

(3) かかりつけ医、かかりつけ歯科、かかりつけ薬局の推進

- ・ かかりつけを持つことについての住民啓発

3. 最期まで安心して生活していくための支援体制づくり

～在宅医療・介護連携の推進～

在宅医療・介護の充実により、安心して暮らせる地域づくりを目指します。そのために、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、ケアマネジャー、介護士、精神保健福祉士など多職種連携や関係機関・団体のネットワーク強化を進めます。

(1) 在宅医療・介護連携の充実

- ・ 退院調整支援における病院と地域の連携推進
- ・ 難病対策地域協議会の開催

(2) 認知症対策の充実

- ・ 認知症疾患医療連携協議会の開催

(3) 精神保健医療福祉地域包括ケアシステムの推進

- ・ 措置入院者の継続支援、地域移行地域定着

